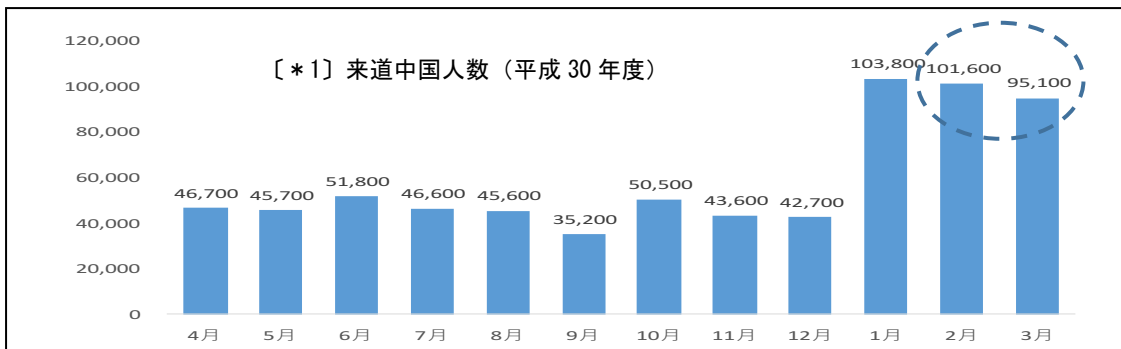


新型コロナウイルス感染症に伴う観光への影響について（試算）

2020年2月7日
北海道経済部観光局

1. 中国からの団体旅行等の禁止が本年3月末まで続いた場合の影響

- 昨年度の中国人来道者（2月+3月）は、約20万人^{※1}
 - ⇒ 渡航禁止の対象となる団体旅行者等は約9万人（全体の約45%^{※2}）
 - ⇒ 1人1旅行当たりの観光消費額単価を約22.5万円^{※3}とすると、
来道者9万人の減少により、少なくとも200億円以上の観光消費が減少



出展：「北海道観光入込客数調査報告書（平成30年度）」

〔*2〕訪日中国人の旅行形態

旅行形態	割合
団体ツアー	36.2%
個人旅行パッケージ	9.2%
個人手配旅行	54.6%

出展：観光庁「訪日外国人消費動向 2018年」

〔*3〕来道外国人の観光消費額単価（1人・1旅行当たり）

国・地域	観光消費額単価
韓国	138,585
中国	223,316
台湾	157,947
香港	239,488
タイ	180,456
その他	167,600

出展：北海道「第6回北海道観光産業経済効果調査」

2. 上記に加え、考慮すべき影響〔影響加算要素〕

- 中国人観光客の個人旅行の減少（自主的なキャンセルも発生している状況）
- 中国以外の国・地域からのインバウンド減少（WHOの緊急事態宣言等の影響）
- 風評や自粛ムードによる国内旅行の減少
- 中国の団体旅行等の禁止措置の長期化
- 事態終息後の観光需要回復の遅れ など

<参考> 1/14～1/31における観光施設等のキャンセル状況（3月末までの予約分）

宿泊施設（回答のあった約350施設のキャンセル人泊数）	1施設平均	約	420人泊
観光貸切バス（回答のあった40事業者のキャンセル台数）		約	1.7千台
遊覧船（回答のあった6事業者のキャンセル人数）		約	1.1千人
その他有料観光施設等（回答のあった39施設のキャンセル人数）		約	4.5万人

* 未回答施設のキャンセル数も多く見込まれます

* 各施設のキャンセル数は、1/31以降も増加中